



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

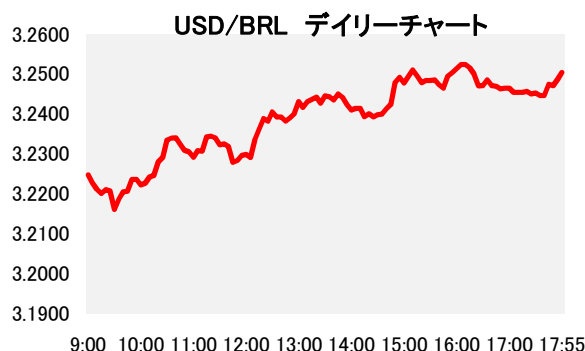
## 1. マーケット・レート

			5月26日	5月29日	5月30日	5月31日	6月1日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2600	3.2570	3.2580	3.2270	3.2500	+0.0230
	BRL/JPY	Spot	34.15	34.16	34.03	34.32	34.26	-0.06
	EUR/USD	Spot	1.1183	1.1165	1.1188	1.1247	1.1215	-0.0032
	USD/JPY	Spot	111.33	111.26	110.87	110.75	111.36	+0.61
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	9.426	9.425	9.418	9.363	9.456	+0.093
	Future	1Year(p.a.)	9.219	9.122	9.223	9.179	9.313	+0.134
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.094	1.945	1.774	1.910	1.967	+0.057
	USD	1Year(p.a.)	2.350	2.265	2.147	2.195	2.211	+0.016
株式	Bovespa指数		64085	63761	63962	62711	62289	-423
CDS	CDS Brazil 5y		238.67	238.14	237.27	236.06	237.07	+1.01
商品	CRB指数		182.005	182.005	181.328	179.772	179.090	-0.68

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

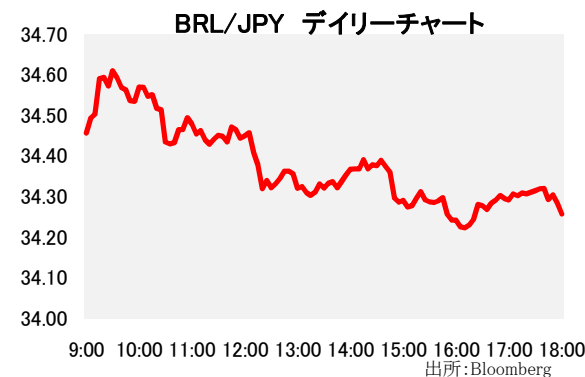
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.5%	0.5%	0.4%
GDP(前期比)	1.0%	1.0%	-0.5%
GDP(前年比)	-0.4%	-0.4%	-2.5%
GDP(4四半期累計)	-2.3%	-2.3%	-3.6%
マーケット・ブラジルPMI製造業	--	52.0	50.1
CNI設備稼働率(季調済)	--	76.7%	77.2%
貿易収支(月次)	\$7550m	\$7661m	\$6969m
自動車販売台数	--	195,568	156,917



## 3. 要人コメント

メイレス伯財務相	伯中銀が現状において利下げペースを控えることは想定内の範囲内である。
----------	------------------------------------



## 4. トピックス

- 昨日伯中銀はCOPOMで1.00%の利下げを実施。声明では改革の進展と経済の調整を巡る不確実性が高まったことで、次回7月の会合では緩和ペースを適度に落とすことが適切になる可能性が高いと示唆。
- 本日のレアルは3.2290で寄り付いた後、直ぐさま日中高値となる3.2160を付けた。しかし米ADP雇用統計が予想を上回る水準となったことでドル買いが優勢となると、レアルはじりじりと反落した。引けにかけて日中安値となる3.2560を付け、結局3.2500でクローズした。
- 米ADP民間雇用者数の統計で大幅な伸びが示されたことで、明日2日に発表予定の米雇用統計に対する期待感からドルを買う動きが見られた。
- 伯中銀のタカ派的なスタンスを受け、利下げペース緩和の見方からレアルの先物金利はほぼ全ての年限において上昇した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。